平成25年5月30日

各　位

会 社 名　日本コンベヤ株式会社
代表者名　代表取締役社長　西尾佳純
（コード番号 6375　東証・大証第1部）
問合せ先　取締役管理本部長　石田稔夫
（TEL：072-872-2151）

（訂正）「平成21年3月期 第3四半期決算短信」の一部訂正について

当社は、平成25年5月28日付適時開示「椿本興業株式会社との取引に係る決算訂正について」にてお知らせしましたとおり、過年度決算短信の訂正作業を進めてまいりました。

このたび、平成21年2月10日付「平成21年3月期 第3四半期決算短信」の訂正作業が完了しましたので、訂正内容についてお知らせいたします。

訂正箇所が多数に及ぶため、訂正前及び訂正後の全文をそれぞれ添付し、訂正箇所には＿＿を付して表示しております。なお、数値データについては、訂正はありません。

以　上

（訂正前）

平成21年３月期　第３四半期決算短信

平成21年２月10日

上場会社名　日本コンベヤ株式会社　上場取引所　東大
コード番号　6375　URL http://www.conveyor.co.jp/
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）西尾　佳純
問合せ先責任者　（役職名）取締役管理本部長　（氏名）石田　稔夫　TEL 072-872-2151
四半期報告書提出予定日　平成21年２月13日　配当支払開始予定日　未定

（百万円未満切捨て）

1.　平成21年３月期第３四半期の連結業績（平成20年４月１日～平成20年12月31日）

（1）連結経営成績(累計)

（%表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年３月期第３四半期	10,457	―	531	―	478	―	210	―
20年３月期第３四半期	8,213	―	67	―	86	―	61	―

	１株当たり四半期純利益		潜在株式調整後１株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年３月期第３四半期	3	26	―	
20年３月期第３四半期	0	95	―	

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
21年３月期第３四半期	13,895	6,617	47.2	103	71
20年３月期	14,440	6,856	47.2	105	53

（参考）　自己資本　21年３月期第３四半期　6,562百万円　20年３月期　6,821百万円

2.　配当の状況

	１株当たり配当金									
（基準日）	第１四半期末		第２四半期末		第３四半期末		期末		年間	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
20年３月期	0	00	0	00	0	00	0	00	0	00
21年３月期	0	00	0	00	0	00	――		――	
21年３月期(予想)	――		――		――		1	50	1	50

（注）　配当予想の当四半期における修正の有無　無

3.　平成21年３月期の連結業績予想（平成20年４月１日～平成21年３月31日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	14,000	△4.2	500	100.0	400	179.7	200	88.7	3	16

（注）　連結業績予想数値の当四半期における修正の有無　有

4.　その他

（1）期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)　無
新規　―社（社名　）　除外　―社（社名　）

（2）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　無

（注）詳細は、２ページ【定性的情報：財務諸表等】　4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの）

① 会計基準等の改正に伴う変更　　有

② ①以外の変更　　無

（注）詳細は、２ページ【定性的情報：財務諸表等】　4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

21年３月期第３四半期	64,741,955株	20年３月期	64,741,955株

② 期末自己株式数

21年３月期第３四半期	1,466,325株	20年３月期	101,571株

③ 期中平均株式数（四半期連結累計期間）

21年３月期第３四半期	64,431,114株	20年３月期第３四半期	64,646,188株

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

・定性的情報・財務諸表等

1.　連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期におけるわが国経済は、アメリカの金融危機に端を発する世界的な景気悪化を背景に、急激な円高や輸出の鈍化により企業収益が悪化し、民間設備投資の抑制や凍結など、非常に厳しい状況を迎えつつあります。当社グループをとりまく環境は、安定的なメンテナンス事業以外では、コンベヤ、立体駐車装置事業ともに需要の減少傾向の中で価格競争の厳しい状況が続きました。

このような環境下、当社グループは積極的に営業活動を展開しました結果、コンベヤ事業では製鉄・資源関連の案件や部品を受注しました。立駐事業では得意のエレベータ式や平面往復式の新設立駐本体、既設改造工事の受注し、そのメンテナンス事業は順調に推移しました。売上高は海外の大型案件の納入などで104億57百万円（前年同期比27.3％増）となりました。損益面につきましては、原材料価格の上昇の影響が残る案件がありましたが、受注採算の改善、設計・製作・調達・工事でのコスト低減、経費の圧縮など徹底した合理化を推進しました結果、営業利益は5億31百万円（前年同期比689.2％増）となりました。前期末以降で為替差損が発生し、経常利益は4億78百万円（前年同期比454.7％増）となりました。投資有価証券評価損(71百万円)の計上等により当期純利益は2億10百万円（前年同期比242.5％増）となりました。

2.　連結財政状態に関する定性的情報

当第３四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して主に現金及び預金が11億73百万円、仕掛品が2億46百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が12億57百万円、投資有価証券が6億4百万円減少したことにより5億44百万円減少の138億95百万円となりました。負債は、前連結会計年度末と比較して未払法人税等は1億38百万円増加しましたが、流動負債のその他(主に未払金)が2億20百万円、固定負債のその他（主に繰延税金負債)が2億29百万円減少したことにより3億6百万円減少の72億77百万円となりました。純資産は、前連結会計年度末と比較して利益剰余金が2億10百万円増加しましたが、その他有価証券評価差額金が3億56百万円減少、自己株式が1億12百万円増加したことにより66億17百万円となりました。

3.　連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績の動向を踏まえ、平成20年５月16日に公表しました平成21年３月期の通期連結予想については、本日（平成21年２月10日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」において修正しております。

4.　その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用につきましては、費用の算出に当たって加味する加減算項目及び税額控除項目を、重要なものに限定して計算しております。また、重要性の乏しい連結子会社については、当第３四半期を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実質税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実行税率を乗じて計算しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

（単位：千円）

	当第３四半期連結会計期間末 （平成20年12月31日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成20年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,221,647	3,048,228
受取手形及び売掛金	3,225,162	4,482,691
有価証券	239,441	255,191
仕掛品	3,283,421	3,036,682
原材料及び貯蔵品	367,128	401,994
その他	115,446	131,501
貸倒引当金	△28,723	△31,829
流動資産合計	11,423,524	11,324,461
固定資産		
有形固定資産	992,715	979,194
無形固定資産		
のれん	425,502	469,520
その他	19,188	12,583
無形固定資産合計	444,690	482,103
投資その他の資産		
投資有価証券	762,185	1,366,246
その他	438,974	492,733
貸倒引当金	△166,523	△204,452
投資その他の資産合計	1,034,637	1,654,526
固定資産合計	2,472,043	3,115,824
資産合計	13,895,567	14,440,286
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,282,040	3,385,286
短期借入金	815,000	730,000
未払法人税等	167,148	28,681
前受金	1,888,964	1,907,990
引当金	168,494	180,202
その他	287,213	507,869
流動負債合計	6,608,861	6,740,031
固定負債		
長期借入金	—	7,500
退職給付引当金	492,143	425,300
役員退職慰労引当金	40,231	45,196
その他	136,351	365,902
固定負債合計	668,725	843,898
負債合計	7,277,587	7,583,930

（単位：千円）

	当第３四半期連結会計期間末 （平成20年12月31日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成20年３月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,851,032	3,851,032
資本剰余金	1,241,034	1,241,034
利益剰余金	1,490,333	1,280,141
自己株式	△123,538	△10,814
株主資本合計	6,458,860	6,361,393
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	40,413	396,984
土地再評価差額金	62,915	62,915
評価・換算差額等合計	103,329	459,899
少数株主持分	55,790	35,062
純資産合計	6,617,980	6,856,355
負債純資産合計	13,895,567	14,440,286

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第３四半期連結累計期間】

（単位：千円）

	当第３四半期連結累計期間 （自 平成20年４月１日 至 平成20年12月31日）
売上高	10,457,802
売上原価	8,873,198
売上総利益	1,584,603
販売費及び一般管理費	1,053,135
営業利益	531,468
営業外収益	
受取利息	7,719
受取配当金	26,953
有価証券売却益	3,983
その他	18,420
営業外収益合計	57,076
営業外費用	
支払利息	18,295
有価証券売却損	2,045
為替差損	78,457
その他	11,385
営業外費用合計	110,184
経常利益	478,360
特別利益	
貸倒引当金戻入額	5,120
特別利益合計	5,120
特別損失	
固定資産処分損	4,173
たな卸資産評価損	7,082
投資有価証券評価損	71,293
特別損失合計	82,549
税金等調整前四半期純利益	400,931
法人税、住民税及び事業税	167,184
法人税等調整額	2,828
法人税等合計	170,012
少数株主利益	20,727
四半期純利益	210,191

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(4) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第３四半期連結累計期間(自　平成20年４月１日　至　平成20年12月31日)

	コンベヤ事業(千円)	立体駐車装置事業(千円)	計(千円)	消去又は全社(千円)	連結(千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	6,162,031	4,295,770	10,457,802	―	10,457,802
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	419,452	―	419,452	(419,452)	―
計	6,581,483	4,295,770	10,877,254	(419,452)	10,457,802
営業利益	493,203	300,451	793,655	(262,187)	531,468

(注) 1　事業区分の方法は、商品の種類等により区分しております。

2　各事業区分の主要製品

(1) コンベヤ事業……ベルトコンベヤ及び附帯機器

(2) 立体駐車装置事業……機械式立体駐車装置及び附帯機器

3　営業費用のうち、消去又は全社の項目は、配賦不能営業費用の金額で、当社の総務部、経理部、社長室等管理部門の費用であります。

【所在地別セグメント情報】

当第３四半期連結累計期間(自　平成20年４月１日　至　平成20年12月31日)

在外子会社及び重要な在外支店がないため、記載を省略しております。

【海外売上高】

当第３四半期連結累計期間(自　平成20年４月１日　至　平成20年12月31日)

	中近東	東南アジア	計
Ⅰ　海外売上高(千円)	2,453,615	1,649,743	4,103,359
Ⅱ　連結売上高(千円)	―	―	10,457,802
Ⅲ　連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	23.4	15.8	39.3

(注) 1　国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2　各区分に属する主な国又は地域

(1) 中近東……………バーレーン

(2) 東南アジア………台湾

3　海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

自己株式の取得

当社は、平成20年11月７日開催の取締役会決議に基づき、当第３四半期において普通株式1,355,000株を取得しました。また、同期間に単元未満株式のの買取請求に基づき普通株式5,126株を取得しました。この結果、当第３四半期連結会計期間において自己株式が112,344千円増加しております。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

（要約）四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 （平成20年3月期 第３四半期） 金額（千円）
Ⅰ　売上高	8，213，832
Ⅱ　売上原価	7，102，730
売上総利益	1，111，101
Ⅲ　販売費及び一般管理費	1，043，755
営業利益	67，345
Ⅳ　営業外収益	77，788
Ⅴ　営業外費用	58，888
経常利益	86，245
Ⅵ　特別利益	1，366
Ⅶ　特別損失	3，175
税金等調整前四半期純利益	84，436
法人税、住民税及び事業税	29，221
法人税等調整額	△　3，390
少数株主利益	△2，761
四半期純利益	61，366

（訂正後）

平成21年３月期　第３四半期決算短信

平成21年２月10日

上 場 会 社 名　日本コンベヤ株式会社　　上場取引所　東大
コ ー ド 番 号　6375　　URL　http://www.conveyor.co.jp/
代　表　者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）西尾　佳純
問合せ先責任者　（役職名）取締役管理本部長　（氏名）石田　稔夫　TEL 072-872-2151
四半期報告書提出予定日　平成21年２月13日　配当支払開始予定日　未定

（百万円未満切捨て）

1.　平成21年３月期第３四半期の連結業績（平成20年４月１日～平成20年12月31日）

（1）連結経営成績(累計)

（%表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年３月期第３四半期	9,966	26.3	523	929.7	483	518.6	218	312.9
20年３月期第３四半期	7,889	―	50	―	78	―	52	―

	１株当たり四半期純利益		潜在株式調整後１株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年３月期第３四半期	3	39	―	
20年３月期第３四半期	0	82	―	

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
21年３月期第３四半期	13,549	6,610	48.4	103	59
20年３月期	14,057	6,840	48.4	105	29

（参考）　自己資本　21年３月期第３四半期　6,554百万円　20年３月期　6,805百万円

2.　配当の状況

	１株当たり配当金									
（基準日）	第１四半期末		第２四半期末		第３四半期末		期末		年間	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
20年３月期	0	00	0	00	0	00	0	00	0	00
21年３月期	0	00	0	00	0	00	――		――	
21年３月期(予想)	――		――		――		1	50	1	50

（注）　配当予想の当四半期における修正の有無　　無

3.　平成21年３月期の連結業績予想（平成20年４月１日～平成21年３月31日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	14,000	△1.3	500	116.7	400	195.0	200	103.5	3	16

（注）　連結業績予想数値の当四半期における修正の有無　　有

4.　その他

（1）期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)　　無
新規　―社（社名　　　　　）　除外　―社（社名　　　　　）

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　無
（注）詳細は、２ページ【定性的情報：財務諸表等】　4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの）
① 会計基準等の改正に伴う変更　有
② ①以外の変更　無
（注）詳細は、２ページ【定性的情報：財務諸表等】　4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	21年３月期第３四半期	64,741,955株	20年３月期	64,741,955株
② 期末自己株式数	21年３月期第３四半期	1,466,325株	20年３月期	101,571株
③ 期中平均株式数（四半期連結累計期間）	21年３月期第３四半期	64,431,114株	20年３月期第３四半期	64,646,188株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

・定性的情報・財務諸表等

1.　連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期におけるわが国経済は、アメリカの金融危機に端を発する世界的な景気悪化を背景に、急激な円高や輸出の鈍化により企業収益が悪化し、民間設備投資の抑制や凍結など、非常に厳しい状況を迎えつつあります。当社グループをとりまく環境は、安定的なメンテナンス事業以外では、コンベヤ、立体駐車装置事業ともに需要の減少傾向の中で価格競争の厳しい状況が続きました。

このような環境下、当社グループは積極的に営業活動を展開しました結果、コンベヤ事業では製鉄・資源関連の案件や部品を受注しました。立駐事業では得意のエレベータ式や平面往復式の新設立駐本体、既設改造工事の受注し、そのメンテナンス事業は順調に推移しました。売上高は海外の大型案件の納入などで99億66百万円（前年同期比26.3％増）となりました。損益面につきましては、原材料価格の上昇の影響が残る案件がありましたが、受注採算の改善、設計・製作・調達・工事でのコスト低減、経費の圧縮など徹底した合理化を推進しました結果、営業利益は5億23百万円（前年同期比929.7％増）となりました。前期末以降で為替差損が発生し、経常利益は4億83百万円（前年同期比518.6％増）となりました。投資有価証券評価損(71百万円)の計上等により当期純利益は2億18百万円（前年同期比312.9％増）となりました。

2.　連結財政状態に関する定性的情報

当第３四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して主に現金及び預金が11億73百万円、仕掛品が3億6百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が12億65百万円、投資有価証券が6億4百万円減少したことにより5億8百万円減少の135億49百万円となりました。負債は、前連結会計年度末と比較して未払法人税等は1億38百万円増加しましたが、流動負債のその他(主に未払金)が2億34百万円、固定負債のその他（主に繰延税金負債)が2億29百万円減少したことにより2億78百万円減少の69億38百万円となりました。純資産は、前連結会計年度末と比較して利益剰余金が2億10百万円増加しましたが、その他有価証券評価差額金が3億56百万円減少、自己株式が1億12百万円増加したことにより66億10百万円となりました。

3.　連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績の動向を踏まえ、平成20年５月16日に公表しました平成21年３月期の通期連結予想については、本日（平成21年２月10日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」において修正しております。

4.　その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用につきましては、費用の算出に当たって加味する加減算項目及び税額控除項目を、重要なものに限定して計算しております。また、重要性の乏しい連結子会社については、当第３四半期を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実質税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実行税率を乗じて計算しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

（４）追加情報

（不正取引及び不適切な会計処理について）

当社において、不正取引の疑いが生じたことから、社内調査委員会を設置し調査を進めて参りました。

その結果、過去に行われた取引の一部に関して不正取引及び不適切な会計処理が行われておりました。

（訂正報告書の提出について）

当社の不適切な会計処理について、当社は金融商品取引法第24条の４の７第４項の規定に基づき過去に提出いたしました四半期報告書に記載されている四半期連結財務諸表に含まれる不適切な会計処理を訂正し、四半期報告書の訂正報告書を提出いたしました。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

（単位：千円）

	当第３四半期連結会計期間末 （平成20年12月31日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成20年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,221,647	3,048,228
受取手形及び売掛金	3,015,917	4,281,249
有価証券	239,441	255,191
仕掛品	2,965,960	2,659,412
原材料及び貯蔵品	367,128	401,994
その他	308,089	342,735
貸倒引当金	△28,723	△31,829
流動資産合計	11,089,461	10,956,983
固定資産		
有形固定資産	992,715	979,194
無形固定資産		
のれん	425,502	469,520
その他	19,188	12,583
無形固定資産合計	444,690	482,103
投資その他の資産		
投資有価証券	762,185	1,366,246
その他	438,974	489,746
貸倒引当金	△178,623	△216,552
投資その他の資産合計	1,022,537	1,639,439
固定資産合計	2,459,943	3,100,737
資産合計	13,549,405	14,057,721
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,000,100	3,097,040
短期借入金	815,000	730,000
未払法人税等	167,148	28,681
前受金	1,625,813	1,608,635
引当金	168,494	180,202
その他	493,448	728,388
流動負債合計	6,270,003	6,372,949
固定負債		
長期借入金	－	7,500
退職給付引当金	492,143	425,300
役員退職慰労引当金	40,231	45,196
その他	136,351	365,902
固定負債合計	668,725	843,898
負債合計	6,938,731	7,216,847

（単位：千円）

	当第３四半期連結会計期間末 （平成20年12月31日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成20年３月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,851,032	3,851,032
資本剰余金	1,241,034	1,241,034
利益剰余金	1,483,026	1,264,659
自己株式	△123,538	△10,814
株主資本合計	6,451,554	6,345,910
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	40,413	396,984
土地再評価差額金	62,915	62,915
評価・換算差額等合計	103,329	459,899
少数株主持分	55,790	35,062
純資産合計	6,610,673	6,840,873
負債純資産合計	13,549,405	14,057,721

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第３四半期連結累計期間】

（単位：千円）

	当第３四半期連結累計期間 （自 平成20年４月１日 至 平成20年12月31日）
売上高	9,966,452
売上原価	8,389,874
売上総利益	1,576,577
販売費及び一般管理費	1,053,135
営業利益	523,442
営業外収益	
受取利息	7,719
受取配当金	26,953
有価証券売却益	3,983
受取事務手数料	13,215
その他	18,420
営業外収益合計	70,291
営業外費用	
支払利息	18,295
有価証券売却損	2,045
為替差損	78,457
その他	11,385
営業外費用合計	110,184
経常利益	483,549
特別利益	
貸倒引当金戻入額	5,120
特別利益合計	5,120
特別損失	
固定資産処分損	4,173
たな卸資産評価損	7,082
投資有価証券評価損	71,293
特別損失合計	82,549
税金等調整前四半期純利益	406,120
法人税、住民税及び事業税	167,184
法人税等調整額	△158
法人税等合計	167,025
少数株主利益	20,727
四半期純利益	218,367

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項なし

(4) セグメント情報
【事業の種類別セグメント情報】
当第3四半期連結累計期間(自　平成20年4月1日　至　平成20年12月31日)

	コンベヤ事業(千円)	立体駐車装置事業(千円)	計(千円)	消去又は全社(千円)	連結(千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	5,670,681	4,295,770	9,966,452	—	9,966,452
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	419,452	—	419,452	(419,452)	—
計	6,090,133	4,295,770	10,385,904	(419,452)	9,966,452
営業利益	481,147	304,481	785,629	(262,187)	523,442

(注) 1　事業区分の方法は、商品の種類等により区分しております。
2　各事業区分の主要製品
(1) コンベヤ事業……ベルトコンベヤ及び附帯機器
(2) 立体駐車装置事業……機械式立体駐車装置及び附帯機器
3　営業費用のうち、消去又は全社の項目は、配賦不能営業費用の金額で、当社の総務部、経理部、社長室等管理部門の費用であります。

【所在地別セグメント情報】
当第3四半期連結累計期間(自　平成20年4月1日　至　平成20年12月31日)
在外子会社及び重要な在外支店がないため、記載を省略しております。

【海外売上高】
当第3四半期連結累計期間(自　平成20年4月1日　至　平成20年12月31日)

	中近東	東南アジア	計
Ⅰ　海外売上高(千円)	2,453,615	1,649,743	4,103,359
Ⅱ　連結売上高(千円)	—	—	9,966,452
Ⅲ　連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	24.6	16.6	41.2

(注) 1　国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
2　各区分に属する主な国又は地域
(1) 中近東……………バーレーン
(2) 東南アジア………台湾
3　海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
自己株式の取得
当社は、平成20年11月7日開催の取締役会決議に基づき、当第3四半期において普通株式1,355,000株を取得しました。また、同期間に単元未満株式のの買取請求に基づき普通株式5,126株を取得しました。この結果、当第3四半期連結会計期間において自己株式が112,344千円増加しております。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

（要約）四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 （平成20年3月期 第３四半期） 金額(千円)
Ⅰ　売上高	7,889,352
Ⅱ　売上原価	6,794,760
売上総利益	1,094,591
Ⅲ　販売費及び一般管理費	1,043,755
営業利益	50,835
Ⅳ　営業外収益	86,228
Ⅴ　営業外費用	58,888
経常利益	78,175
Ⅵ　特別利益	1,366
Ⅶ　特別損失	3,175
税金等調整前四半期純利益	76,366
法人税、住民税及び事業税	29,221
法人税等調整額	△2,982
少数株主利益	△2,761
四半期純利益	52,888